

YOKOHAMA
30分ミラヘ 2022
日本病院薬剤師会 関東ブロック第52回学術大会

参加費
無料

日本病院薬剤師会関東ブロック第52回学術大会

市民公開講座

テーマ

薬物乱用



神奈川県薬剤師会
マスコットキャラクター
くしゅりん

2022年8月21日(日) パシフィコ横浜 会議センター 5F 503
AM11:50~PM12:50

演題 人はなぜ薬物依存症になるのか ~ クスリとヒトの現代論 ~

演者 松本 俊彦 先生 [国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長]

人はなぜ薬物依存症になるのでしょうか? 本当に、覚醒剤や大麻といった違法薬物を1回でも使用すれば、「強力な依存性」によって脳がハイジャックされてしまうのでしょうか? だとすれば、なぜ今日、薬物依存症の臨床現場では処方薬や市販薬といった身近な薬物によって依存症に陥った患者が増えているのでしょうか? それから、ひとたび薬物依存症に陥った人は、もはや完全には回復できないのでしょうか?

今回の講演では、多くの人々が信じ込んでいる薬物依存症に関する迷信や偏見を打破し、薬物依存症が、「危険なクスリ」によってもたらされるものではなく、「痛みを抱えたヒト」の病であることを伝えたいと思います。

松本 俊彦 先生 略歴

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部 部長
1993年佐賀医科大学卒業。神奈川県立精神医療センター、横浜市立大学医学部附属病院精神科などを経て、2004年に国立精神・神経センター精神保健研究所の司法精神医学研究部専門医療社会復帰研究室長就任。以後、同自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長、副センターを歴任し、2015年より現職。日本社会精神医学会理事、日本精神科救急学会理事。2017年より国立精神・神経医療研究センター病院薬物依存症センター長を併任。近著に、「薬物依存症」(筑摩書房, 2018)、「誰がために医師はいる」(みすず書房, 2021)、「世界一やさしい依存症入門」(河出書房新社, 2021)がある。



主催：日本病院薬剤師会関東ブロック第52回学術大会 実行委員会 後援：神奈川県・横浜市

大会事務局

公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会
〒235-0007 横浜市磯子区西町14-11 神奈川県総合薬事保健センター406号室

運営事務局

株式会社JTBコミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局
〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング FAX: 03-3452-8550 E-mail: kanburo52@jtbcom.co.jp

※新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、事務局はテレワークを実施しております。原則E-mailでお問合せいただきますようお願いいたします。